

＼ 寄居を見て歩く ＼

春のまちなかを巡るコース

寄居町の中でも中心市街地エリアは、見どころがたくさん詰まった場所です。また、歩道が整備され、周辺には案内看板が点在しているなど、散策しやすくなっています。そこで、今回は、中心市街地の春のまちなかを巡るコースをご紹介します。

2 寄居のランドマーク 寄居駅南口駅前拠点施設 Yotteco

ヨッテコ



観光案内所やカフェ、物販コーナー、多目的スペースなどを有し、まちなかの回遊拠点となる複合施設。ウォーキングの前に、観光案内所でパンフレットやチラシを入手しましょう。入手後は、中央通り線を南へまっすぐ進みます。

4 樹齢150年を超える 鉢形城の桜・エドヒガン



笠鉾状いっばいに広がるエドヒガン桜の姿に、思わず目を奪われる美しさ。シーズンになると大勢の観光客が訪れます。

6 ふるさと文学碑歩道 宮沢賢治の歌碑



盛岡高等農林学校2年生の宮沢賢治が秩父地方の地質に関する調査・見学旅行の際に詠んだ歌碑。この地一帯は、古くから多くの文化人が訪れており、周辺には数々の文化碑もありますので、先人たちの歌に想いを馳せてみてはいかがでしょうか。



1 鉄道3線が交わる 寄居駅



東武東上線、秩父鉄道、JR八高線が乗り入れる寄居駅。コースは、南口からスタートです。

3 埼玉の母なる川 荒川



秩父山地の甲武信ヶ岳を源とし、東京湾まで流れる荒川。正喜橋からは、雄大な景色を眺めることができます。

5 七代目松本幸四郎の別邸跡地 雀宮公園



秋の紅葉とは違った景色を楽しむことができる雀宮公園。市街地にありながらも自然を満喫することができるスポットとして地域の憩いの場となっています。

7 旅の終着 玉淀駅



まち歩きを終着は落ち着いた外観が特徴の玉淀駅へ。下りは寄居駅、上りは小川町、池袋方面へと続きます。